

# 第6学年 国語科 学習構想案

日 時 令和5年11月20日（月）公開授業

場 所 人吉東小学校音楽室

指導者 教諭 小田 智史

## 1 単元構想

単元名	表現の工夫をとらえて読み、それをいかして書こう「『鳥獣戯画』を読む」「日本文化を発信しよう」 (光村図書 P.141～157)		
単元の目標	<p>(1)【知識及び技能】 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができる。(2)イ 日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気付くことができる。(3)オ</p> <p>(2)【思考力、判断力、表現力等】 筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えることができる。B(1)イ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えることができる。B(1)オ 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけたり、論の進め方について考えたりすることができる。C(1)ウ</p> <p>(3)【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して、思いや考えを伝え合おうとする。</p>		
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	①情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解して使っている。(2)イ ②日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気付いている。(3)オ	①「書くこと」において、筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。B(1)イ ②「書くこと」において、文章全体の構成や書き表し方などに注目して、文や文章を整えている。B(1)オ ③「読むこと」において、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけたり、論の進め方について考えたりしている。C(1)ウ	①進んで本文を読み、筆者の主張を捉えようとしている。 ②学習したことを、リーフレットに生かしながら作成しようとしている。
単元終了時の児童生徒の姿（学びをたのしみ、自らを高め続ける児童生徒の姿）			
筆者の表現の工夫を捉え、それを生かしながら、日本文化の歴史や魅力をリーフレットで伝えようとする児童			
単元を通じた学習課題（単元の中心的な学習課題）		本単元で働かせる見方・考え方	
筆者の表現の工夫を捉え、読み手を引きつけるような日本文化紹介リーフレットを作り、5年生に紹介しよう。		筆者の主張や表現を工夫した言葉に意識的に着目し、リーフレットを書くときに生かすことを通して言葉への自覚を高めること。	
指導計画と評価計画（11時間取扱い 本時8/11）			
過程	時間	学習活動（○） 学習課題（・）	評価の観点等 ★は記録に残す評価の場面で「具体的評価規準」
一	3	○これまで学習した「表現の工夫」を確認し、それぞれの効果を考える。 ○鳥獣戯画を目で見て楽しんだ後に本文を読み、初発の感想を書く。 ○学習課題を確認し、自分で選んだ日本文化のリーフレットを作成する。	【態①】（観察） ★【態①】（発言） ○筆者の主張について考えたことを進んで表現している。 ★【知②】（学習支援ソフト・観察） ○日本文化に関する本を読み、知識を深めている。
二	5	○文章構成を捉える。 ○序論及び本論①を読み、筆者の表現の工夫を見つけ、リーフレット作成に生かす。 ○本論②を読み、筆者の表現の工夫を見つけ、リーフレット作成に生かす。	★【思③】（ワークシート・発言） ○事実と感想、意見などとの関係を、叙述を基に押さえ、要旨を理解している。 ★【思①】（リーフレット） ○文章の構成や表現を工夫しながらリーフレットを作成している。 ★【知①】（学習支援ソフト・発言） ○文章中の表現の工夫を○で囲んだり、図と関連する語句を結びつけたりしている。

二	5 (本時 5/5)	<p>○本論③を読み、筆者の表現の工夫を見つけ、リーフレット作成に生かす。</p> <p>○リーフレットで使用している表現の工夫が、自分の主張に合っているのか考える。</p>	<p>★【態②】(観察)</p> <p>○学習したことを生かしながら、リーフレットを作成しようとしている。</p> <p>★【思②】(学習支援ソフト・発言)</p> <p>○自分の主張に合った表現の工夫に気付いている。</p>
三	3	<p>○日本文化についてのリーフレットを完成させる。</p> <p>○完成したリーフレットを読み合う。</p> <p>○単元の学習を振り返る。</p>	<p>★【思②】(学習支援ソフト・発言)</p> <p>○よりよいリーフレットを作成するために、推敲し、書き直している。</p>

## 2 単元における系統及び児童生徒の実態

学習指導要領における該当箇所(内容、指導事項等)	
小学校学習指導要領第5学年及び第6学年の内容 <b>【知識及び技能】</b> (2) 情報の扱い方に関する事項 イ (3) 我が国の言語文化に関する事項 オ <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> C 読むこと (1) ウ B 書くこと (1) イ、オ	
教材・題材の価値	
本教材は、アニメーション映画監督の高畑勲が、12世紀に生み出した「鳥獣人物戯画」についての素晴らしさを論説した、説明的文章である。筆者が絵のどのようなところに注目しているのか、どのように評価しているのかが述べられていたり、呼びかける表現や同意を求める表現を使ったりすることにより、筆者の物の見方や考え方について自分と結びつけながら読むことができる教材である。また、もともとつながっている絵巻物を分けて示すことで、漫画のような面白さを感じさせたり、その後、つながっている絵を示すことで、アニメーションのように時間が進んでいくことを実感させたりと、読者を納得させるための工夫が用いられている。	
本単元における系統	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">           5年「グラフや表を用いて書こう」            ・目的に合った資料を選び、資料と文章を対応させて書く。         </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">           5年「固有種が教えてくれること」            ・文章以外の資料を用いた効果を考えながら読む。         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">           6年『鳥獣戯画』を読む            「日本文化を発信しよう」            ・表現の工夫をとらえて読み、それをいかして書く         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">           6年「調べた資料の使い方」            ・著作権を尊重し、調べた情報を適切に用いる。         </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">           6年「メディアと人間社会」            「大切な人と深くつながるために」            ・論の展開や表現のしかたに着目して複数の文章を読み、考えを広げる。         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">           中1年「ダイコンは大きな根？」            「ちょっと立ち止まって」            ・説明の工夫を捉えながらもの見方を広げる。         </div> </div>	
児童生徒の実態(単元の目標につながる学びの実態)	

### 3 指導に当たっての留意点

#### 【3校共通の視点】

##### 視点1：子供が問いをもち、主体的に学ぼうとする質の高いめあての設定

- ア 児童が「表現の工夫を探りたい」という気持ちになるように、教師による範読で他の説明文とは異なる本文の魅力に気付くことができるようにする。
- イ 筆者の主張の説得力を高めるために効果的な表現を考えることができるように、これまでの学習で見つけた表現の工夫を教室内に掲示し、授業前半で再度確認する。
- ウ 自分の伝えたいことと表現の工夫が合っているのか考えることができるように、これまで学習した表現の工夫を振り返ることで本時のめあてにつなげるようにする。

##### 視点2：子供の深い学び・確かな学びに導くゆさぶり発問・活動の設定

- ア 自分の表現の工夫が相手に伝わりやすいものになっているか確認するために、ペア活動を取り入れる。
- イ より相手に伝わりやすいリーフレットを作ることができるように、自分たちが作成しているリーフレットでの悩みや疑問を全体で共有する。

#### 【本校独自の視点】

##### 視点3：子供の思考をつなげる教師のコーディネート

- ア 児童同士が活発に意見交換することができるように、子供の言葉で考えがつながっていくような板書や声掛けを行っていく。
- イ 授業で考えた表現の工夫をすぐに自分の言葉としてリーフレットに生かすことができるよう、毎時間リーフレットを編集する。

##### 視点4：振り返りの充実

- ア 学びの蓄積を自分自身で振り返ることができるように、第1時から学習支援ソフトを使って授業終末で継続的に振り返る場を設け、価値付ける。

#### 【板書計画】

十一月二十日(月)  
『鳥獣戯画』を読む  
日本文化を発信しよう  
高畑 勲  
p.141-157

表現の工夫

省略法	比喩	体言止め	実況中継風	呼びかけ
-----	----	------	-------	------

効果

それぞれの表現の効果を明記

ま 表現の工夫の効果を考えて使うことが大切。

比喩を使ったけど、上手く表現できていないかな。

体言止めを使ってみたけど、いまいち伝わらない。

もっと、身近なもので例えてみたら！

体言止めが多すぎるよ！

め 表現の工夫を使うときに大切なことは何だろう。

#### 4 本時の学習

(1) 目標 日本文化の魅力を伝えるための効果的な表現について話し合う活動を通して、自分の主張に合った表現の工夫に気付くことができる。

(2) 展開

過程	時間	学習活動	教師の主な発問と予想（期待）される児童生徒の発言 (○：発問、◇：児童の発言)	指導上の留意事項 (学習活動の目的・意図、内容、方法等)
導入	7分	1 課題をつかむ。 ①前時までの学習を振り返る。	○これまでどんな表現の工夫がありましたか。 ◇呼びかけや実況中継風の表現がありました。  ○どんな表現の工夫を入れてもいいリーフレットになりますよね。 ◇そう思います。たくさん入れた方が、伝えたいことが伝わりやすいです。 ◇どうかな。表現の工夫がたくさんあっても伝わりにくいんじゃないかな。	<b>【子供が問いをもち質の高いめあてにつながる手立て】（視点1）</b> ○自分の伝えたいことと表現の工夫が合っているのか考えることができるように、これまで学習した表現の工夫を振り返ることで本時のめあてにつなげるようにする。
		<b>【めあて】（視点1）表現の工夫を使うときに大切なことは何だろう。</b>		
展開	30分	2 課題の解決に向けて活動する。 ①ペアで考える。 ②全体で交流する。  ③個人で考える。 ④ペアで確認する。 ⑤リーフレットを修正する。	◇実況中継風の表現はテンポが速いからいいね。 ◇語りかけの表現は、自分が考えようと思う気持ちになるからいいね。 ◇でも、体言止め使ってみたけど、なんかいまいち伝わらない気がする。 ◇私も比喻を使っただけど、上手く表現できているかな。  ◇○○さんは、相撲でスポーツだから、もっと臨場感を出すために実況中継風を入れてみたらいいと思う。 ◇○○さんは、体言止めが多すぎるから、数を減らして呼びかけを入れてみたら。	<b>【深い学び・確かな学びへと導くゆさぶり発問・活動】（視点2）</b> ○子供同士が活発に意見交換することができるように、教師の介入を減らし、子供の言葉で考えがつながっていくようにする。  ○より相手に伝わりやすいリーフレットを作ることができるように、自分たちが作成しているリーフレットでの悩みや疑問を全体で共有する。  <b>【具体の評価規準】思考・判断・表現</b> ○自分の主張に合った表現の工夫に気付いている。 <b>（方法：学習支援ソフト）</b>  <b>【到達していない児童への手立て】</b> ○実際に声に出して表現の工夫を確認することで、表現の仕方が主張と合っているのかを自覚できるようにする。
		<b>【深い学び・確かな学びへと導くゆさぶり発問・活動】（視点2）</b> ・その表現の工夫は、伝えたいことと合っているのかな。（パターン①） ・情報と情報のつながりは合っているのだろうか。（パターン②） ・図と言葉は合っているのだろうか。（パターン③）		
		<b>【まとめ】表現の工夫の効果を考えて使うことが大切。（「効果」という言葉を使ってまとめる）</b>		
終末	8分	3 学習を振り返る。 ①本時の振り返りをする。	○本時の学習で学んだことは何ですか。 ◇表現の工夫は、自分の考えに合うものだけを使うことが大切なんだ。	○学びの蓄積を自分自身で振り返ることができるように、学習支援ソフトを使って振り返りを行う。
		<b>【授業の終末につぶやいてほしい児童生徒の言葉の例】</b> ・必要な表現の工夫を使ってリーフレットを作ることができた。 ・表現の工夫を使いすぎても分かりづらいから、自分の伝えたいことに合うものを選びたい。 ・相撲はスポーツだから、呼びかけよりも実況中継風の方が、自分の主張には合っているのが分かった。		

